2026年度　理事長杯

【競　技　規　則】

2026年8月30日,9月6日
於　芸南カントリークラブ

競 技 の 条 件

１．ゴルフ規則：日本ゴルフ協会ゴルフ規則とこの競技のローカル・ルールを適用する。
２．競技委員会の裁定
　競技委員会は競技の条件を修正する権利を有し、すべての事柄について、この委員会の裁定は最終である。
３．クラブと球の規格
　（a）ドライバーはR&A発行の最新の適合リストに掲載されているクラブを使用しなければならない。
　（b）2010年施行の用具規則の溝とパンチマークの仕様に適合するクラブを使用しなければならない。
　（c）使用球はR&A発行の最新の適合リストに掲載されていなければならない。
４．悪天候やプレーを中断する際はカートナビで通知する。
５．ホールとホールの間での練習
　ホールとホールの間では、プレーヤーはいかなる練習ストロークも行ってはならない。ただし、指定練習パッティンググリーンは練習可、打撃練習場や練習アプローチグリーンはスタート前のみ練習可。
６．移動：競技者は正規のラウンドをプレー中、乗用カートに乗り運転若しくは操作をすることができる。
７．予選競技は競技委員会の作成した成績表が掲示された時点をもって終了したものとみなす。
８．予選の上位18人が決勝進出。同スコアの場合は①マッチングスコアカード方式②年齢により順位を決定する。
　また、**予選成績発表までに決勝進出を辞退する者が出た場合**は順位を繰り上げる。

ローカル・ルール

１．アウト・オブ・バウンスの境界は白杭をもってコースの境界を定める。現にプレーしているホールの杭を越えて向こう側に止まった球はOBとする。
２．異常なグランド状態（動かせない障害物を含む）（規則16）～定義：修理地、障害物参照
　（a）修理地は青杭を立て、白線で囲まれた区域によって定められる。
　（b）排水溝は動かせない障害物とする。
　（c）人工の表面を持つ道路に面した排水溝、枕木はその道路の一部とみなす。
　（d）白線で囲まれた区域とその区域につなげられた人工の表面を持つ道路はひとつの異常なコース状態として扱われる。
３．レッドペナルティエリアは赤杭又は赤線で境界を定める。
４．グリーンに近接する動かせない障害物がグリーンから2クラブレングス以内にあり、球からも2クラブレングスの範囲内でプレーの線上にかかっている場合はニアレストポイントにドロップすることができる。
５．7番ホールのＲＰＡはプレー禁止とし、前方ドロップゾーンを使用することができる。
６．距離計測器の高低差測定を認める。

注　意　事　項

1. スタート時刻１０分前には必ずティグランド周辺に待機すること。
2. マーカーは次打者とします。最終打者のマーカーは最初の打者とします。
3. 競技の条件またはローカル・ルールに追加、変更がある場合はクラブハウス内に掲示して告示する。
4. ジェネラルエリアはノータッチプレー。ＯＢはすべて打ち直し。ＲＰＡのドロップゾーンは使用可。
5. 予選競技においてスタート前の練習は指定練習場にて行い、打撃練習場では備え付けの球を使用し、１人１コイン（30球）を限度とする。
6. 競技委員会は天候等の状況により、競技を中断または短縮、中止することがある。
7. コース内では携帯電話の音がならないようにし、緊急時以外の通話は控えること。
8. 競技日3日前の正午以降の欠場については理由を問わずキャンセル料（￥2,000）を申し受けます。

※決勝は2Rセルフプレーとなります。 また進行を早めるため1組3名でのプレーとなります。
　決勝の組合せ発表後にキャンセルが出た場合は1組2名でのプレーとなります。

競技委員会